

### 図書館からのお知らせ

＊映画上映会「ひとりひとりの戦場  
最後の零戦パイロット」  
(楠山 忠之監督)

伝承館との共同企画で「戦争」をテーマに展示を行います。それに合わせて、映画上映会をします。

期日：8月10日(金)

午後1:30～3:00

会場：トレーニングセンター

ふるさと大ホール

・入場無料です。

＊お盆の休館・開館時間

14日(火)じゃんずらのため休館

15日・16日：9時～17時開館

＊蔵書点検のため臨時休館します

8月28日(火)～30日(木)休館

ご理解ご協力をお願いします。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

# BOOK No.36

編集＝山形村図書館

## 「自然観察クラブ」夏編 「ピオトープ」想い出探しの水辺へ

7月14日(出)、小坂の八幡神社近くのピオトープ(水辺)で20名の親子が水中の生き物をさがして遊びました。アクアの会の上條さんの案内で、タモ網やザルで思い思いに水の中をさがります。

ドジョウやアカハライモリ、ヤゴやコオイムシなどを見つけてじっくり観察しました。水辺に生えているヨシの笹作りも紹介しました。野生の生き物がのびのびと生息できる環境を大切にしたいですね。



## ワクワク遊んでドキドキ学ぶ 「科学道100冊ジュニア」

図書館では7月1日～8月26日まで、『科学道ジュニア100冊』展を

開催しています。

「科学道」は理化学研究所・編集工学研究所の共同プロジェクトです。本を通じて科学者の生き方・考え方や科学のおもしろさ・素晴らしさを届ける事業です。



賛同する全国の書店・図書館で展開しています。村図書館も応募し、今回の企画展が実現しました。子どもたちの身の回りの世界には、発見、驚愕、歓喜、波乱万丈が渦巻いていて、ふしぎだな、なんだらうなと好奇心を絶えず刺激します。

「科学道ジュニア」はいろいろな切り口で科学の入口へ招待してくれます。大人の入門書としても最適です。好奇心のままに探索してみてください。

※100冊をリストにしたブックレットを差し上げています。

山形村図書館のこれからは…？  
利用者のみなさんの声を反映して  
図書館協議会が答申しました。



平成29年度、山形村図書館長は  
図書館協議会に「山形村図書館の

今後のあり方」について意見を求めました。5回にわたる協議の末に、山形村図書館のさらなる充実を求めた答申が提出されました。教育委員会内にて協議され、3月26日、村長に報告しました。答申内容は図書館のホームページで見られます。ご注目ください。

### 私のこの一枚

図書館利用者 山岸恵子

DVD『うまれる』

豪田トモ・監督

私のこの一枚は、豪田トモ監督『うまれる』です。子どもを産み育て親になるといいうのは、奇跡の連続であり、「どの命も等しく、そして尊い」という事を、身の縮まる思いで夫婦で号泣しながら見終えた作品です。

さらに私がぐつと心つかまれるのはオープンニング映像です。戸惑う光の玉を、大きな愛で包んでいるかのような壮大な光との共鳴音による会話。なんておつきく、なんて優しいんだらうと、「私の命の始まりは、きつとこんな感じで、こうやって生まれてきたのかもしれない」と、この映像を見るたびに力強い生きるエネルギーを感じる。だからこそ、見えない先の不安も大丈夫だ！と思えてくる、とても素晴らしい映像です。



### おすすめ新着本紹介

今回は、「科学道100冊ジュニア」の中から紹介します。

『子どもが体験するべき50の危険なこと』ゲイバー・タリー  
(オライリー・ジャパン)

親子で試してみよう。「本当の危険を見きわめる力」と「それに対処する力」を養うために。



『科学の実験大図鑑』ロバー  
ト・ウィンストン (新星出版社)

「世界一美しいキャンディー」「ねばねばスライム」「レモン・バッテリ」



いろいろな実験にチャレンジして、科学の冒険に出かけよう。

『自然のとびら』ケイ・マグワイア  
(アノニマ・スタジオ)

季節のうつろいを気づかせてくれる庭、野菜畑、森、人々の暮らす街…。8つの場所ごとに、春夏秋冬のさまざまな美しい情景を描く。



『クロスセクション』リチャード・フラット(岩波書店)

お城や、海底油田、スペースシャトルなどの内部の様子が隅々までよくわかる「輪切り図鑑」。ユーモアに富んだ説明も楽しい。

